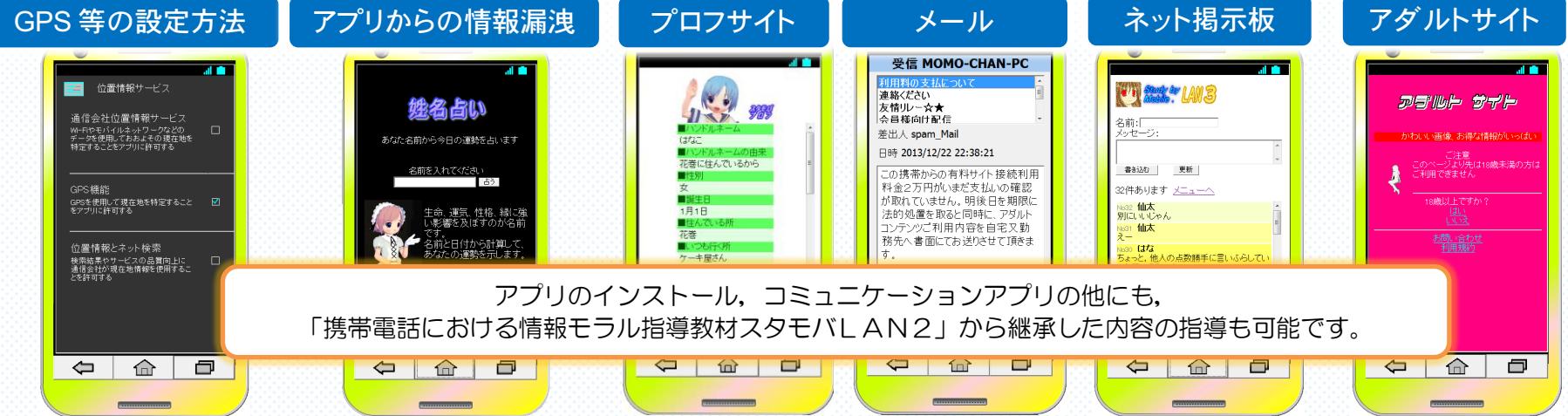


スマートフォンにおける情報モラル指導教材スタモバ LAN3

アプリのインストールによる情報流出、
コミュニケーションアプリ等、学校でのスマートフォンの指導が可能です。



★本教材を活用して、セキュリティ確保の方法、自他を守る適切な使い方、情報の発信者としての責任等について学習することができます。被害者にも加害者にもならない安心・安全なスマートフォンの利用方法について指導することができます。



アプリのインストール、コミュニケーションアプリの他にも、
「携帯電話における情報モラル指導教材スタモバ LAN2」から継承した内容の指導も可能です。

管理者用リフトウェアで指導をサポート

★その日の授業に合わせて、教材動作のカスタマイズ（アプリの表示 ON/OFF、動作の ON/OFF）が可能です。
★初めて教材を利用する授業者のために、授業内容に合わせたおすすめ設定ボタンも用意しています。

★コミュニケーションアプリの通信ログを、IP アドレス等と共に表示します。ネットは実際には匿名ではないことを示すことが可能です。

★アプリ上の友達が増えていく仕組みを示すことができます。

指導展開例の作成

内容	学習のねらい
スマートフォンのカメラで写真撮影をするときの注意点	顔や姿が写っている写真をインターネット上に掲載することは危険であることや、撮影した写真には位置情報が付加されていることをおさえさせる。
アプリのインストールを行うときの注意点	スマートフォンから個人情報を抜き取ったり機能を乗っ取ったりする危険なアプリが存在していることを知らせ、アプリへの許可内容を確認しないまま安易にインストールすることはこれらに同意していることと等しいことに気付かせる。
コミュニケーションアプリを利用するときの注意点	自分の選択によって周囲にも影響があることを考えさせながら、自分自身と周囲を危険から守る方法について学ばせる。「顔の見えない会話」は誤解を招きやすいことや誹謗中傷など相手の気持ちを考えない書き込みが起きやすいことに気付かせる。

研究のまとめ

本研究では、パソコン上で実際の操作場面をイメージしながら学習できる教材を作成し、スマートフォン実機のない学校現場でも指導できる環境を整えることができました。これによって、中学校技術・家庭科技術分野における情報に関する技術の利用場面に応じて適正に活動する能力と態度の育成に役立つことができました。

本研究は中学校技術・家庭科技術分野の指導の中で行いましたが、スマートフォンに関わる問題の指導は、学校の教育活動全体で進めていく必要があります。各学校で導入をスムーズに行えるように、設定方法等を記載した利用マニュアルを作成していきます。

平成25年度 岩手県立総合教育センター

スマートフォンにおける情報モラル指導に関する研究

研究主題

【研究担当者】 雪石和志

【この研究に対する問い合わせ先】

TEL 0198-27-2254 FAX 0198-27-2254

E-mail joho-r@center.iwate-ed.jp

スマートフォンにおける情報モラル指導教材 (Study by mobile on LAN3)

Sutamoba LAN 3



- スマートフォンの動作をパソコン上で再現。
スマートフォン実機のない学校現場で指導可能です。
- アプリのインストールによる情報流出、
コミュニケーションアプリ等の指導が可能です。
- スマートフォンを使ったことのない生徒でも、実機をイメージしながら体験的な学習が可能です。
- サーバ不要、インストール不要^(※1)、共有フォルダ^(※2)へ置くだけなので現場への導入が容易です。
- これまでセンターで開発してきた携帯電話における情報モラル指導教材スタモバLAN2の内容を継承し、スマートフォン以前の内容（危険なWebサイトやメール）の指導も可能です。

※(1) (2) 一部の教材は、ActiveXを使用しているため、これを有効にして、共有フォルダをネットワークドライブに設定する必要があります。

研究の概要

本研究は、中学校技術・家庭科技術分野におけるスマートフォンの情報モラル指導に関する教材を作成し、展開例を示し、情報に関する技術の利用場面に応じて適正に活動する能力と態度の育成に役立てようとするものです。

そのために、中学校技術・家庭科技術分野におけるスマートフォンの情報モラル指導に関する基本的な考え方をまとめました。そして、作成した教材を用いた指導展開案に基づく授業実践を行い、スマートフォンにおける情報モラル指導についてまとめました。